



# Call to Revise

## Japanese Name Order

日本人名のローマ字表記、「姓→名」順に変更要請



日本政府は、日本人名のローマ字表記を「姓・名」の順にするよう各国に要請した

これだけは覚えておきたい!!

<b>prime minister</b> [praɪm mɪnɪstə]	首相
<b>politely</b> [pə'laɪtli]	丁寧に、礼儀正しく
<b>get...right</b> [raɪt]	…を正しくする
<b>the other way round</b> [ði ðə wəi raʊnd]	逆に、あべこべに
<b>get used to</b> [ju:st]	～に慣れる

聴くこと、声に出すことが成長への近道!

### 🎧 編集長おすすめトレーニング

Practice 1 英文を見ずに、CNNの生英語 (3) を聴いてみよう。

Check!

Practice 2 英文を見ながら音声を聴いてみよう。  
必要ならゆっくりスピード (ポーズなし (4) / ポーズ入り (5)) も活用してみてください。

Practice 3 日本語訳を参考に内容を理解し、音声を繰り返し聴いて耳を慣らそう。  
さらに、音声をまねながら音読すると、吸収力がグンと上がります。

プラスアルファ 余力のある方は、別冊付録の問題集にチャレンジしてみてください。

## Call to Revise Japanese Name Order

The Western world has been saying the name of Japan's prime minister all wrong, and the country is politely asking that we get it right. They **want us** to say "Abe Shinzo," his family name first, followed by his given name. But for almost a century and a half, English speakers have been saying Japanese names the other way round. The government says from now on, the prime minister's name should be written as "Abe Shinzo." **It's going to** take some time **gettin' used to** it, but we'll get it right.

≫91 words (May 22, 2019)

### 日本人名のローマ字表記、「姓→名」順に変更要請

欧米諸国は今まで日本の首相の名前を全く誤って呼んできており、日本は私たち（欧米諸国）に正しい順序で呼ぶことを丁寧に要請している。日本政府は「Abe Shinzo」と、彼の名字を先に、その後下の名前を続けて呼んでほしいと言う。しかし、ほぼ1世紀半にわたり、英語圏の人々は日本人の名前を逆の順（名・姓）で呼んできた。日本政府は、今後は首相の名前も「Abe Shinzo」と表記されるべきだと言う。慣れるのには少し時間がかかるだろうが、私たちも正していくつもりだ。

（訳 石黒円理）



#### リスニングのポイント

本当はカナ表記では正確な発音を表せないのですが、音の大体のイメージをつかんでいただくために、あえてカナ表記を用います。「聞こえ方」のひとつの目安にしてください。

アメリカ英語でしばしば生じる音のくずれを聴いてみよう。

2行目の **want us** ≫ [ワナス]

6行目の **It's going to** ≫ [(イ) ツツカナ]

最終行の **gettin' used to** ≫ [ゲツニュース(ト)トウ]

カナ表記の中の太字は、強く発音される部分を表します。また、括弧に入っている部分は、普通、日本人の耳には聞こえないか、実際に発音されていない音を表します。

アメリカ英語でしばしば生じる音のくずれをいくつか取り上げます。want us の下線部には、2つの語にまたがって「[n] + [t] + 母音」という連鎖が含まれていますので、しばしば [t] の音が消えます。そして、後に残った「[n] + 母音」が、日本語のナ行の音のように聞こえます。It's going to の It's は、非常に弱く発音されており、ほとんど [ts] の音しか聞こえません。また、going to は、くだけた発音では [ガナ] のように聞こえ、くだけた文章などでは gonna のようにつづられることがありますが、ここでは、[g] の音が濁らずに

発音されて、[カナ] のように聞こえます。これは、すぐ前にある It's の [ts] の音が濁らない音であり、その影響を受けたものです。gettin' は、getting の ng の音（発音記号は [ŋ]）が [n] の音で発音されていることを表すつづり字です。gettin' は、しばしば [ゲツ・ン] のように聞こえますが、ここでは、[n] の音とすぐ後ろに続く used のヤ行の子音がつながって、[ニュ] に近い響きが生じます。

解説 南條健助（桃山学院大学国際教養学部准教授）